

三井・三菱しのぐ総合商社鈴木商店

大番頭 金子直吉翁



生誕 150 年

金子直吉翁 たたえる祭り

2016 年

10月10日 (月)

10:00~15:30

会 場：山村自然楽校 しもなの郷

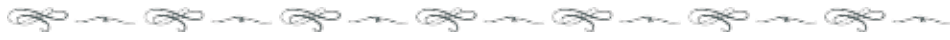
主 催：金子直吉翁をたたえる会

協 賛：仁淀川町・仁淀川町教育委員会・仁淀川町観光協会

共 催：高知県立大学

後 援：辰巳会・鈴木商店記念館・高知県・高知県教育委員会・仁淀ブルー観光協議会・仁淀川町商工会
高知新聞社・RKC高知放送・KUTV高知・KSSさんさんテレビ・NHK高知放送局

生誕 150 年 金子直吉翁 たたえる祭り



はじめに

仁淀川町で生まれた実業家金子直吉は、明治・大正期、神戸にあった鈴木商店の大番頭として偉大な功績を残した人物です。しかし、町民にもその存在があまり知られていないため、町内外の有志で「金子直吉翁をたたえる会」を結成しました。今年は生誕150年に当たる事から、その功績をたたえ、その人物を顕彰するイベントを企画しました。

金子直吉は、鈴木商店の大番頭として采配を振るい、多くの人材を育て企業を興しました。その手腕は「経済界のナポレオン」と称され、日本の近代経済史に大きな足跡を残しました。しかし、金融恐慌などで破綻した鈴木商店と共に歴史に埋もれ、現代では人物像や偉業があまり知られていません。生誕150年を機に、生誕の地から光を当てて人物像を浮き彫りにさせ、その生きざまを学び、その功績を発信していきたい。そしてこの会は、実業家金子直吉の功績をたたえ、その人物像と偉業についての認識を深めると共に、金子直吉が行った「ものづくり」、「人づくり」を学び、得た知識を活かした産業振興や人材育成等の地域活性化を目的としています。

会場には、金子直吉に縁のある企業・個人の方々のご厚意により提供いただいた貴重な資料を展示しています。お時間が許すかぎりゆっくりお過ごしください。

金子直吉翁をたたえる会 会長 藤崎 源彦



金子直吉の故郷 下名野川地区

表紙・金子直吉翁写真は太陽鉱工提供

金子直吉翁をたたえる会 役員構成

- 会長 藤崎 源彦 (仁淀川町議会議員)
副会長 大野 敏光 (前仁淀川町教育長)
副会長 中西 二三 (しもの郷運営委員会会長)
理事 木下 敦子 (高知県立大学域学共生コーディネーター)
理事 高木 幸彦 (仁淀川町観光協会会長)
理事 竹本 雅浩 (仁淀川町教育長)
理事 西森 文明 (高知県職員・元地域支援企画員 (仁淀川町))
顧問 吉原 強 (元高知銀行専務取締役)
顧問 池田 昭一郎 (元高知新聞編集局次長)
事務局 仁淀川町観光協会 事務局長 小野絵美 小野典子

生誕 150年 金子直吉翁 たたえる祭り

プログラム

総合司会 竹村 志麻 (KUTV テレビ高知アナウンサー)

幼い頃から祖父母と一緒に名野川で遊びました。
春は茶摘み、秋は栗拾い、正月元旦は竹屋敷の
氏神様で過ごしました。
名野川はなつかしい、大切な私のふる里です。

10:00

開会

- ・開会宣言 金子直吉翁をたたえる会 副会長 中西 二三 (しもなの郷運営委員会会長)
- ・主催者挨拶 金子直吉翁をたたえる会 会長 藤崎 源彦
- ・来賓挨拶 高知県知事 尾崎 正直 様、仁淀川町 町長 大石 弘秋 様、辰巳会 金子 直三 様

10:20

金子直吉の人物紹介／高知県立大学 地域学実習Ⅰ

『金子直吉紙芝居』

- ・学生による しもなの郷での2泊3日の研修発表

11:00

基調講演 玉岡 かおる 氏 (鈴木商店「お家さん」著者)

演題：『近代日本を焚きあげた煙突男・金子直吉

～発展と危機の歴史に学ぶ』

12:00

昼食タイム

- ・名野川磐門神楽 演舞 (お席でのご飲食可能です)
- ・仁淀川町物産販売 町内商店のお弁当販売

13:00

基調講演 鍋島 高明 氏 (「大番頭 金子直吉」著者)

演題：『金子直吉の最大遺産』

13:45

朗読 旧名野川小学校での金子直吉翁勉強会の再現

(6年前の吉原強氏の講演要旨聴講)

朗読者：堀田 ^{ほりた} 宙^{そら}さん (仁淀川町下北川出身、当時の名野川小学校卒業生・中央高校3年生)

14:00

金子直吉の「ものづくり」「人づくり」から学ぶ地域おこし

(パネルディスカッション)

- ・パネリスト : 玉岡 かおる 氏 (講演者)・鍋島 高明 氏 (講演者)・大原 栄博 氏 (池川木材工業(有) 岸本 憲明 氏 (株)ビバ沢渡)・藤崎 源彦 氏 (金子直吉翁をたたえる会 会長)
- ・コーディネーター：宇都宮 千穂 (高知県立大学 准教授)

15:30

閉会

- ・閉会宣言 金子直吉翁をたたえる会 副会長 大野 敏光 (前仁淀川町教育長)

生誕 150 年 金子直吉翁 たたえる祭り

来賓・出演者・司会者紹介



たまおか
玉岡 かおる

1956 年 兵庫県三木市生まれ
神戸女学院大学卒業

'87 年 神戸文学賞受賞作の『夢食い魚のブルー・グッドバイ』で文壇デビュー。代表作は、山本周五郎賞候補作となった『をんな紋』3 部作、『天涯の船』、『銀のみち一条』、『負けんとき ヴォーリス満喜子の種まく日々』ほか多数。
鈴木商店、金子直吉を描いた話題作『お家さん』で第 25 回織田作之助賞を受賞。
執筆のかたわら、テレビやラジオにもコメンテーター、パーソナリティーとして出演中。



なべしま たかはる
鍋島 高明

1936 年 高知市介良生まれ
私立土佐高校を経て、'59 年早大政経学部卒、日本経済新聞入社。'72 年編集局商品部次長。夕刊コラム「十字路口」に執筆。'83 年編集委員、朝刊「中外時評」に執筆。
日経産業消費研究所、日経総合販売取締役を経て、現在、市場経済研究所代表取締役。
著書『幸徳秋水と小泉三申』、『反骨のジャーナリスト中島及と幸徳秋水』、『大番頭金子直吉』、『岩崎弥太郎海防主と恐れられた男』、『高知経済人列伝』ほか多数。



おおはら まさひろ
大原 栄博
(池川木材工業(有) 代表取締役社長)

1960 年仁淀川町生まれ 国士館大学卒業
在学中：関東サッカーリーグ 1 部優勝・
総理大臣杯優勝等
'83 年 池川木材工業有限会社入社
'88 年 池川木材工業有限会社 専務取締役 就任
'97 年 池川木材工業有限会社 代表取締役社長 就任
'09 年 高知県法人青年部連絡協議会 会長 就任



きしものりあき
岸本 憲明
(株)ビバ沢渡 代表取締役社長)

1982 年高知市生まれ 高知商業高等学校卒業
建築業での会社員を経て '11 年 専業農家となる
同年 沢渡茶・香ル茶 販売
'12 年 沢渡の茶大福 販売
'14 年 株式会社 ビバ 沢渡設立
'15 年 沢渡の茶大福が JAL 国内線機内食に採用
'16 年 第 30 回高知県地場産業賞受賞



かねこ なおどう
金子 直三
(辰巳会、金子直吉の実弟 楠馬の曾孫)

1950 年 山口県光市生まれ 慶應義塾大学法学部卒業
在学中：體育會レスリング部所属
'73 年 三菱信託銀行(現・三菱 UFJ 信託銀行) 入社
'00 年 武田病院グループ(所在地；京都) 財務経理部長
'02 年 菱信保証(現・三菱 UFJ トラスト保証) 入社
'14 年 鈴木商店記念館 協力者
'15 年 鈴木商店記念館 編集委員



うつのみや ちほ
宇都宮 千穂
(高知県立大学文化学部准教授)

愛媛県生まれ 京都大学経済学部卒業
大学院経済学研究科博士後期課程修了。
愛媛大学法文学部専任講師、准教授を経て
2015 年より現職。専門分野は、都市的生活
様式とコミュニティ形式に関する研究。



たけむら しま
竹村 志麻
(KUTV テレビ高知アナウンサー)

高知市生まれ
高知学芸高校卒業・お茶の水女子大学卒業。
南日本放送(鹿児島)を経て 11 年前から
テレビ高知。
現在はイブニング KOCHI キャスター。